

## 昭和大学学士会の学術集会における発表について

### 1. 総会および例会の演題募集を行います。

発表種別は以下 3 種類になります。

- 1) 一般演題（総会および例会）
- 2) 学位論文内容発表（総会および 4 学部会主催例会）
- 3) 昭和大学奨学・研究奨励基金研究者発表（原則上半期の例会において）

※ 学士会における部会名：医学部会、歯学部会、薬学部会、保健医療学部会、  
アーツ・アンド・サイエンス部会（富士吉田教育部）

### 2. 各会の開催前に、演題募集期間を設けますので、ホームページ等で確認してください。

ホームページへの掲載は演題募集開始直前になります。抄録内容を準備してお待ちください。

掲載後、昭和大学学士会ホームページから①と②の 2 点をダウンロードして下さい。

- ① 演題募集要項 (pdf)      ② 例会演題申込書 兼 和文抄録用紙 (word)

### 3. 抄録は、指導教員チェック後の内容を演題申込書内に入力のうえ、ご提出ください。

1) 抄録は 500 字以上 600 字以内にて作成してください。

2) 発表抄録の内容が論文としていずれかに掲載済みまたは掲載予定の場合は、抄録用紙内の該当項目に掲載誌情報等を記載してください。

3) 発表抄録の内容が論文としていずれかに掲載済みまたは掲載予定の場合は、【重複掲載】となることを避けるために、「昭和学士会雑誌」には抄録本文は掲載いたしません。ただし、発表歴は掲載いたします。

4) 「昭和学士会雑誌（和文誌）」に抄録本文または発表歴を掲載いたします。

5) ご提出いただいた抄録は、会員および学内向けの告知用および当日資料として使用（配布）いたします。総会は配布用プログラム・抄録集に掲載いたします。

6) 発表後の差し替えは出来ません。

### 4. 演題申込書に必要事項および抄録を入力し、メールに添付して送信して下さい。

メールの件名は「第〇〇〇回例会演題申込」「第〇〇回総会演題申込」としてください。

【送信先：gakushikai-b@ofc.showa-u.ac.jp】（学術集会用アドレス）

受付完了メールを送信しますので必ずご確認ください。（自動返信ではありません。）

### 5. 例会はすべて口頭発表となります。（カッコ内：主催学部会）

一般演題（医）	発表時間 7 分	質疑応答時間 3 分
一般演題（歯・薬・保）	発表時間 8 分	質疑応答時間 2 分
一般演題（A&S）①	発表時間 15 分	質疑応答時間 5 分
一般演題（A&S）②	発表時間 25 分	質疑応答時間 5 分
学位論文内容発表（医）	発表時間 7 分	質疑応答時間 3 分
学位論文内容発表（歯・保）	発表時間 8 分	質疑応答時間 2 分
学位論文内容発表（薬）	発表時間 15 分	質疑応答時間 5 分
（薬学部は演題数により変更もあり）	発表時間 12 分	質疑応答時間 3 分
奨学・研究奨励基金研究者発表（共通）	発表時間 12 分	質疑応答時間 3 分

※ 所属学部を問わず申込を受付いたしますが、発表時間等は主催部会の指定になります。

※ 留学生による英語の発表はお申込み前にご連絡ください。

6. 総会および例会における（一般演題、学位論文内容発表、昭和大学奨学・研究奨励基金研究者発表）は、スライド使用口頭発表になります。
  - 1) PCは会場に用意いたしますので、USBメモリ等でスライドデータを持参して、開会前に会場PCに入れてください。
  - 2) スライドを英文による作成も可能ですが、発表は原則日本語でお願いいたします。
7. 対象の方には「発表証明書」を開催終了後に会場にてお渡しいたします。
8. 演者および共同演者は、全員当学会会員でなければなりませんので、未入会の方は学会ホームページから申込書をダウンロードし入会手続きをして下さい。会費の納入をもって入会といたします。共同演者の氏名表記（漢字）、所属名の間違いにご注意ください。
9. 所属表記について
 

【研究成果の発表等の所属の記載は、大学院研究組織の所属を記載する】という大学の方針により、演者・共同演者の各所属状況を確認して、3頁以降の表記例を参照し記載してください。
10. 氏名・所属名などの確認検索先の紹介
  - 1) 学内情報共有基盤のアドレス帳
 

学内所属者の氏名、所属先、メールアドレスが登録されています  
（時に、所属・肩書が過去の情報も掲示されていることもあるので注意）
  - 2) 大学ホームページ・各研究科サイトにおいて【研究内容一覧PDF】があり、その一覧の中に研究科教育職員名が記載されています  
<https://www.showa-u.ac.jp/education/>
  - 3) シラバス
 

教員名で検索可能。検索結果の科目内詳細内にて、教員名・所属講座名を確認できます
  - 4) 上記で〔研究科教育職員〕であるか確認できなかった場合、大学人事部（申請・認定、資格証明シール配布）に問合せをしてください
  - 5) 研究科所属表記の不明点は大学院課（医・歯・薬）・長津田校舎事務（保）・富士吉田校舎事務に問合せをしてください
  - 6) 研究科教育職員の職員証には【マル合】【合】【可】いずれかのシールが貼付されています



## 11. 教員の研究業績に関して

大学学内専用ホームページ>事務局>人事部人事課>採用・昇任・配置転換関係>【教育職員向け】教員任期制再任時業績審査に伴う書類

## ●再任審査における業績について PDF

内容：教員任期制再任審査における業績について 2023.8.1

(学士会・総会例会における研究発表は業績対象になりません)

\*\*\*\*\*

## ◆表記例

[研究成果の発表等の所属の記載は、大学院研究組織の所属を記載する。] という大学の方針により、2024年度から学士会の学術集会において所属表記を統一します。

## 1) 大学院生

	記載例
大学院生	昭和大学大学院医学研究科医科薬理学分野
	昭和大学大学院歯学研究科歯科補綴学分野
	昭和大学大学院薬学研究科薬物治療学分野
	昭和大学大学院保健医療学研究科医系基礎・専門・教育分野

## 2) 研究科教育職員 (マル合・合・可 有資格者)

	記載例
研究科 教育職員	昭和大学大学院医学研究科循環器内科学分野
	昭和大学大学院歯学研究科歯周病学分野
	昭和大学大学院薬学研究科薬剤疫学分野
	昭和大学大学院保健医療学研究科遺伝カウンセリング分野
富士吉田教育部・ 研究所などの <u>有資格者</u>	資格内容・エントリーする内容によつての併記例 1) 昭和大学大学院医学研究科顕微解剖学分野 2) 昭和大学富士吉田教育部

## 3) 研究科教育職員ではない教員

	記載例
医・歯・薬学部	昭和大学医学部外科学講座呼吸器外科学部門 昭和大学歯学部口腔病態診断科学講座口腔病理学部門 昭和大学薬学部基礎薬学講座腫瘍細胞生物学部門
保健医療学部	昭和大学保健医療学部看護学科 昭和大学保健医療学部リハビリテーション学科学療法学専攻 昭和大学保健医療学部リハビリテーション学科作業療法学専攻 昭和大学保健医療学部保健医療学教育推進室
富士吉田教育部	昭和大学富士吉田教育部

## 4) 研究科教育職員ではない方 助教（医科）（歯科）（薬科）、病院職員 等

	記載例
助教（医科）・助教（歯科）・助教（薬科） その他の教室所属者	昭和大学医学部内科学講座消化器内科学部門 昭和大学歯学部歯科保存学講座歯周病学部門 昭和大学薬学部病院薬剤学講座
研究所 所属	昭和大学先端がん治療研究所
非常勤医師	昭和大学病院麻酔科
看護師	昭和大学病院看護部
放射線技師	昭和大学横浜市北部病院放射線技術部
作業療法士	昭和大学藤が丘リハビリテーション病院リハビリテーション室
臨床研修医	昭和大学江東豊洲病院医師臨床研修センター
臨床研修歯科医	昭和大学歯科病院教育支援室
臨床研修薬剤師	昭和大学藤が丘病院統括薬剤部

## 5) 学部生 記載例：昭和大学医学部医学科 5 年生 （学科も記載）

## 6) その他

	学内所属	表記に際して
名誉教授	大学直属	発表（研究）内容とかかわりがあった （所属していた）時の講座・部門名 上記 4) 参照
特任教授	研究科所属（有資格者） 学部所属または病院診療科所属	上記 2) 参照 上記 4) 参照
客員教授・兼任講師・客員講師	学部所属または病院診療科所属	上記 4) 参照
特別研究生	研究科所属	上記 1) 大学院生と同じ
普通研究生	研究科採用だが・・・	上記 4) 参照、本勤務先でも構わない

## 7) 2024 年度からの変更例

## ①変更前：学位論文内容発表に申込み

「糖尿病モデルマウスにおける・・・の関連性」

【筆頭演者】 富士 二郎<sup>1,2,3)</sup>【共同演者】 富士 花子<sup>2,3)</sup> , 富士 一郎<sup>2,3)</sup>

- 1) 昭和大学大学院医学研究科医学専攻（医科薬理学分野）
- 2) 昭和大学医学部薬理学講座（医科薬理学部門）
- 3) 昭和大学薬理科学研究センター

## ②変更後：学位論文内容発表に申込み

「糖尿病モデルマウスにおける・・・の関連性」

富士 二郎<sup>1,2)</sup> , 富士 花子<sup>2,3)</sup> , 富士 一郎<sup>1,2)</sup>

- 1) 昭和大学大学院医学研究科医科薬理学分野
- 2) 昭和大学薬理科学研究センター
- 3) 昭和大学医学部薬理学講座医科薬理学部門

左記のケース

大学院生  
富士 二郎研究科指導教員  
富士 一郎研究科教育教員ではない  
教員  
富士 花子

1)・・・の割振りは登場順